

委員会の審議内容

各常任委員会は、9月15日、付託された特別会計決算等の21案件（総務常任委員会6議案、民生教育常任委員会7議案、産業建設常任委員会8議案）について審査を行いました。

また、決算特別委員会（各会派から選出された委員で構成）は、9月17日、18日、24日、25日及び29日の5日間で一般会計決算認定について慎重に審査を行いました。

なお、委員会の主な審査内容は、次のとおりです。

総務常任委員会

5議案 可決
1議案 認定

委員長 裕 小坂
副委員長 恵子 中條
委員 美則 田年 一好 裕真 子英 子徳 池田 金子 新井 平井 小野 松本 小坂

《一般会計補正予算(第3号)》

・観光協会支援事業

問 日本橋で開催される観光物産展に、今回加須市の出展が実現した経緯は。

答 全国的な規模のイベントができる場所ということもあり、出展希望の競争率が高い中で、加須市は第2希望日の平成28年3月22日と23日に決定したところです。

・避難所整備事業

問 災害用ビブス及びコミュニケーション支援ポードの配布数は。

答 災害用ビブスは、避難所において特別な支援を必要とする方用と、支援するスタッフ用として、計41箇所の各避難所に4枚ずつ配布します。また、コミュニケーション支援ポードは、同じく計41箇所の各避難所に2組ずつの配備を予定しています。

・スポーツ施設整備事業

問 加須市民体育館等の屋根防水工事期間中の使用は。

答 今回は屋根と雨どいの工事となることから、利用者についての影響は無いが、来場者の安全対策については充分確保します。

《加須市個人情報番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例》

問 市のシステムのセキュリティ対策において、住基システムと情報系をどういう方法で切断しようとしているのか。

答 国の示した緊急対策として、住基システムに接続されている端末は、インターネットにつながるような設定するとともに、住基情報を扱う職員については、他の端末でもインターネットにつながらないよう端末にログインする際のIDにより制限することとし、二重の規制をしています。

民生教育常任委員会

1議案 可決
6議案 認定

委員長 雄 柿沼
副委員長 史 斉藤
委員 清心 大内 和子 利一 正夫 雄一 健一 吉酒 巻ふみ 及川 小林 福島 竹内 田健 吉酒

《加須市小学校就学前子ども教育・保育に係る保育料等に関する条例の一部を改正する条例》

問 公立幼稚園3歳児保育料の設定の根拠は。

答 設定については、先に定めた公立幼稚園4歳児以上の保育料を基本として、定員が10人少なく一人当たりの人件費が更にかかることや4、5歳児よりも支援が必要であることを考慮しています。

《国民健康保険事業決算認定》

問 高額療養費の中で、人工透析者数は。

答 国保加入者では平成26年度は130人、平成25年度は126人、平成24年度は131人と、年間約130人前後です。



《後期高齢者医療決算認定》

問 短期被保険者証を発行しないようにするための対応は。

答 平成26年度においては、6月に広域連合から届いた対象者リストをもとに、担当職員が訪問等により保険料納付の勧奨に努めたことから、短期被保険者証発行件数は0件となりました。

《介護保険事業決算認定》

問 要介護認定者数及び認定者のうちサービス利用者数と利用率は。

答 平成27年3月末現在において、認定者数は4086人、サービス利用者数は3313人、利用率は81.1%です。

問 保険料の特別徴収と普通徴収の人数は。

答 平成27年3月末現在、特別徴収は2万4452人、普通徴収は3970人です。